

愛交発第1795号

平成30年12月13日

日進市教育委員会教育長 殿

愛知警察署長

児童・生徒に対する交通事故防止について（依頼）

謹啓 霜寒の候、貴台におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、交通安全活動をはじめ、警察活動各般にわたり格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県内の交通事故情勢でありますと、昨日現在の交通事故死者数は175人で昨年同時期と比較すると6人の減少となっているものの、6月9日から全国ワースト1位が続く非常に厳しい状況となっております。

このような中、昨日、日進市内において、自転車で帰宅中の小学生が信号のない横断歩道で、軽四乗用車にはねられて重体となる交通事故が発生しております。

小学生が被害者となる交通事故につきましては、12月7日にも、岡崎市内において信号のない横断歩道を横断中、進行してきた軽四貨物自動車にはねられる重体交通事故が発生しております。

この時期は、交通量の増加に伴い、交通事故の多発が懸念されるところであり、警察といたしましては、交通指導取締りや広報啓発等の交通事故防止に向けた活動を強化しているところであります。

つきましては、貴台におかれましても、児童・生徒に対して、

- 交通ルールを守り自分の身は自分で守ること
- 自転車利用時は乗車用ヘルメットを着用すること
- 慣れた道でも油断せず、横断歩道では左右の安全確認をしっかりとし、車両が完全に止まったことを確認するとともに運転手の顔を見合させて横断すること

また、保護者に対しては、

- 子供が自転車を利用する際には被害軽減のため、乗車用ヘルメットを着用させること
- 子供が外出する際には交通事故に遭わないよう声掛けを行うこと
- 夕暮れ時は、反射材を着用させること。
- 事故の被害者だけでなく加害者になる可能性があるため、自転車の保険加入を検討すること

等の交通安全指導を実施していただきますようお願い申し上げます。

おわりに貴台の益々の御発展を祈念申し上げます。

敬白